

はやま住民福祉センターだより

今月のテーマ

年末たすけあい運動助成事業 ～一般助成受付開始～

「葉山町の福祉のためにアレをやりたい！」「コレをやれば葉山町が良くなる！」
「コロナ禍でもこんな事が出来る！」

年末たすけあい運動で集まった大切な募金を使って、葉山町の福祉を支える事業を募集します。

募集期間 令和4年7月4日(月)～8月19日(金)17時まで

助成金額 申請する活動の総事業費の70%以内で、年間40,001円以上40万円以内(連続3年間まで)

対象団体 ①本会にボランティアグループ又は小地域福祉活動推進組織として登録している団体

②葉山町に事務所又は施設を置く非営利法人

③葉山町を本拠地として活動する非営利団体 ※個人は対象となりません。

対象事業 下記にあてはまる、令和5年4/1～令和6年3/31に実施する事業

①孤立防止 ②支え合い ③介護予防 ④ネットワーク作り ⑤ニーズ発見

⑥福祉教育 ⑦当事者活動及び当事者活動支援

申請方法 申請にあたっては、葉山町社会福祉協議会へ事前にご相談・ご連絡ください。

ホームページで募集要項や申請用紙一式がダウンロードできます。申請後、申請団体への

ヒアリング、一次審査(書類審査)、二次審査(公開プレゼンテーション審査)を経て、助成の可否

や金額が決定されます。ぜひお問合せください。



「ちっくりにかん」をご存知ですか？ ちっくりにかんは、どんな意味？

逗子駅行き「風早橋バス停前」に、葉山町社会福祉協議会の「ちっくりにかん」があります。こちらは9畳ほどのスペースですが、本会にA登録している団体は、ボランティア室と同様に利用することができます。

利用している団体は、他団体の活動に協力したり、グループメッセージで連絡を取り合うなど、横の繋がりも大切にしています。ぜひ、想いがあっても実現する場所がない団体など、ご活用ください。(非営利活動限定)

また、葉山町で福祉活動している施設や事業所などのパンフレットやポスターなども掲示できます！

「ちっくりに」とは、小さな・ちょっとしたという意味です。かんにはいろいろな意味があります。館・缶・肝・間・感・環・歓など

新しい活動や既存の活動に協力していただける団体・個人を募集中です！

- ・DIYや大工仕事の仲間づくり
- ・子育ての情報交換・交流
- ・居場所づくり
- ・高齢者のスマホ・パソコン教室
- ・学習のサポート など アイデア募集中！



オレオレ詐欺を未然に防ぐ！ ～葉山警察署長から感謝状～



高齢者の総合相談などを担う、葉山町地域包括支援センターの職員が、一人暮らしの高齢者を訪問したところ、オレオレ詐欺の電話がかかってきました・・・

高齢者が息子さんと勘違いして話をしている様子が不自然に思った職員は、オレオレ詐欺だとピンと来た。電話を替わることを告げたら、切られてしまったが、もし一人の時に電話がかかってきていたら、どうなったことか・・・

地域包括支援センターでは、毎月「ほうかつだより」を発行し、健康に関する記事や葉山警察と連携してオレオレ詐欺の注意喚起をしています。まさに実践した瞬間でした。

不登校・ひきこもりの家族会
葉山 ゆずり葉の会

7/20(水) 8/18(木) 家族会開催
10:00～不登校
13:30～ひきこもり
会場: 葉山町社協2階会議室

申込・問合せ
zushi.yuzurihanokai@gmail.com
https://yuzuriha.jimdosite.com/